

8	午 前
---	-----

(10 時 00 分～12 時 00 分)

問 題

- ◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

1. 午前の試験問題の数は 77 問で、解答時間は正味 2 時間 00 分です。
2. 受験番号等の解答用紙への記入方法

はじめに、解答用紙に鉛筆又はシャープペンシルを使用して、左の欄に氏名を記入してください。次に、右の欄に受験票に記載されている受験番号を記入し、受験番号を塗りつぶしてください。

(例) 受験番号 1A-9999 の場合

氏 名	心 理 花 子			受 験 番 号	1	A	-	9	9	9	9
					● ②	● ⑧		① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ●	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ●	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ●	① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ●

3. 解答方法

- (1) 各問題には①から④までの 4 つの選択肢又は①から⑤までの 5 つの選択肢があります。問題に対応した選択肢を[例 1]及び[例 2]では 1 つ、[例 3]では 2 つを選び、解答用紙に記入してください。
- (2) [例 1]及び[例 2]の問題に 2 つ以上解答した場合は、誤りになります。
[例 3]の問題に 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は、誤りになります。

[例 1] 次のうち海に面していない県について、正しいものを 1 つ選べ。

- ① 青森県
- ② 岐阜県
- ③ 兵庫県
- ④ 宮崎県

正解は②であるから解答用紙の②をマークすればよい。

1	①	②	③	④
↓				
1	①	●	③	④

【例 2】我が国における現在の元号として、正しいものを 1 つ選べ。

① 寛永

正解は⑤であるから解答用紙の⑤をマークすればよい。

② 元禄

③ 昭和

④ 大化

⑤ 令和

2	①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---	---

↓

2	①	②	③	④	●
---	---	---	---	---	---

【例 3】次のうち県庁所在地となっている都市名について、正しいものを 2 つ選べ。

① 川崎市

正解は③と④であるから解答用紙の③と④をマークすればよい。

② 倉敷市

③ 仙台市

④ 高松市

⑤ 北九州市

3	①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---	---

↓

3	①	②	●	●	⑤
---	---	---	---	---	---

(3) 解答は全てマークシート形式です。採点は、光学式文字読取装置によって行います。解答用紙への記入は HB の鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。ボールペンは使用できません。また、例のように○をはみ出さないように、濃く塗りつぶしてください。

良い例 … ●

悪い例 … ●○●●●● (←読取りができないため、解答になりません。)

4. 一度解答した問題を訂正する場合は、プラスチック消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。鉛筆の跡が残っていたり、上から二重線などで消した場合は、訂正したことにはなりませんので注意してください。
5. 解答は、時間内に解答用紙に記入してください。試験時間終了後に記入した場合は、無効となります。また、問題冊子に直接記入しても採点されません。

◎ 指示があるまで開かないでください。

問1 E. Rodolfa らが提唱した心理職のコンピテンシーの枠組みのうち、「専門職としての職業的発達」の次元に含まれるものを1つ選べ。

- ① 関係形成
- ② 倫理・法的基準
- ③ コンサルテーション
- ④ 心理的アセスメント
- ⑤ コンピテンシーの持続

問2 保護者のない児童、虐待されている児童などに対して安定した生活環境を整えるとともに、生活指導、学習指導、職業指導及び家庭環境の調整を行いつつ児童を養育することにより、児童の心身の健やかな成長とその自立を支援することを目的とする施設として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 児童相談所
- ② 児童厚生施設
- ③ 児童養護施設
- ④ 児童家庭支援センター
- ⑤ 児童発達支援センター

問3 F. C. Bartlett が提唱した、知識を構成するモジュールと想定される用語として、適切なものを1つ選べ。

- ① TOTE
- ② スキーマ
- ③ モデリング
- ④ チャンキング
- ⑤ フィルター・モデル

問4 振動や大きな音がしたときに、乳児が両手を広げて抱きつくような姿勢をとる反射として、正しいものを1つ選べ。

- ① 把握反射
- ② 吸てつ反射
- ③ モロー反射
- ④ バビンスキー反射
- ⑤ ルーティング反射

問5 統計的仮説検定において、帰無仮説が偽であるときに帰無仮説を棄却する確率を表すものを1つ選べ。

- ① 検定力
- ② 有意確率
- ③ 有意水準
- ④ 第1種の誤りの確率
- ⑤ 第2種の誤りの確率

問6 参加者の日常環境下において、研究者が実験操作を行う実験方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 準実験
- ② 現場実験
- ③ 行動実験
- ④ 自然実験
- ⑤ 統制実験

問7 視覚的断崖を用いた実験によって明らかにされるものを1つ選べ。

- ① 心的回転
- ② 奥行き知覚
- ③ 相貌的知覚
- ④ 知覚的補完
- ⑤ 第1次循環反応

問8 他人が書いた文章に誤字がないかをチェックしているうちに、気が付いたらその文章を暗唱できるようになっていた。このことを表す用語として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 過剰学習
- ② 偶発学習
- ③ 洞察学習
- ④ 分散学習
- ⑤ 対連合学習

問9 生理的覚醒の度合いと快不快の程度の組み合わせによって、感情経験が規定されると仮定する理論として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 次元論
- ② 2要因理論
- ③ 基本感情理論
- ④ 認知的評価理論
- ⑤ 社会的構成主義理論

問10 J. D. Mayer と P. Salovey が提唱した、情動的知能(感情知性)の4枝モデルにおいて、最も高次の水準であるとされている能力を1つ選べ。

- ① 情動を推測する能力
- ② 情動を制御する能力
- ③ 情動を知覚する能力
- ④ 情動を評価する能力
- ⑤ 情動により思考を促進させる能力

問11 中枢神経系の免疫担当細胞であり、変性した細胞の除去や組織の修復などに関わるものとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① ニューロン
- ② シュワン細胞
- ③ ミクログリア
- ④ アストロサイト
- ⑤ オリゴデンドロサイト

問12 関係を通して形成してきた資源や、関係維持のために費やしてきたコストを用いて、関係に対するコミットメントを説明するモデルとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 投資モデル
- ② 感情混入モデル
- ③ 2重過程モデル
- ④ 精緻化見込みモデル
- ⑤ リターン・ポテンシャルモデル

問13 職場と家庭のような異なる状況で担う役割間の影響を表す用語として、適切なものを1つ選べ。

- ① スピルオーバー
- ② キャリーオーバー
- ③ オーバーアチーバー
- ④ カウンターバランス
- ⑤ ワーク・エンゲイジメント

問14 恋愛の萌芽から進展に至るプロセスを包括的に説明する理論やモデルとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① SVR 理論
- ② 単純接触理論
- ③ バランス理論
- ④ 社会的比較理論
- ⑤ 自己評価維持モデル

問15 行動を生じさせる刺激、刺激によって生じる行動及び行動がもたらす結果という3つの要素の結び付きによって、行動が維持されるという捉え方に立ち、行動と結果との間の関係性を明らかにする方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 機能分析
- ② シェイピング
- ③ 行動リハーサル
- ④ セルフ・モニタリング
- ⑤ ケース・フォーミュレーション

問16 子どもの認知能力と、語彙、読み、書き、算数といった基礎的学力の双方を測定する心理検査として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① DN-CAS 認知評価システム
- ② KABC-II
- ③ LDI-R
- ④ PVT-R
- ⑤ WISC-V

問17 児童にウェクスラー式知能検査を実施する際、被検査者への配慮として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 児童には窓が見える位置に座ってもらう。
- ② 保護者には児童から見える位置に座ってもらう。
- ③ 答えが正しいかを問われたら「正解です」と返す。
- ④ 熱心な取り組みに「頑張っていますね」と声をかける。
- ⑤ 児童に「一緒にやって」と求められた際は課題を援助する。

問18 クライアントが抱えている重要な他者との問題を、4つの問題領域のいずれかに相当するかを同定した上で、それぞれの治療戦略によって解決を図る方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 内観療法
- ② 森田療法
- ③ スキーマ療法
- ④ 対人関係療法
- ⑤ 問題解決療法

問19 心理的問題を抱えているにもかかわらず、専門的な援助を求めようとしない現象を表す用語として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 回避行動
- ② サービスギャップ
- ③ デブリーフィング
- ④ マルトリートメント
- ⑤ セルフ・ハンディキャッピング

問20 緊張すると分泌が促進され、血管の収縮によって血圧を上昇させるホルモンとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① オキシトシン
- ② コルチゾール
- ③ サイロキシン
- ④ アルドステロン
- ⑤ ノルアドレナリン

問21 R. S. Lazarus と S. Folkman が提唱した、ストレスコーピング理論に基づき、職場のストレスに対する情動焦点型コーピングの例として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① タスクの優先順位を見直す。
- ② 配置転換の希望を申し出る。
- ③ 新たな仕事のスキルを習得する。
- ④ 業務の効率化について上司と相談する。
- ⑤ 仕事でのポジティブな経験を振り返る。

問22 問題志向型診療録において、「S」に記載すべきものを1つ選べ。

- ① 患者の訴え
- ② 患者の評価
- ③ 患者の表情
- ④ 検査の結果
- ⑤ 治療の計画

問23 身体的、認知的及び社会的な要素で構成され、加齢に伴い生理的予備能が低下した状態を表す用語として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① フレイル
- ② ロバスト
- ③ カヘキシア
- ④ サルコペニア
- ⑤ ロコモティブシンドローム

問24 住居確保給付金の支給や家計相談支援に関する事項が規定されている法律を1つ選べ。

- ① 介護保険法
- ② 母子保健法
- ③ 児童扶養手当法
- ④ 生活困窮者自立支援法
- ⑤ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律＜障害者総合支援法＞

問25 放課後等デイサービスに関する説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 根拠法は、学校教育法である。
- ② 対象は、原則3歳から18歳までである。
- ③ 基本的役割には、保護者支援が含まれる。
- ④ 支援の体系には、居住支援と通所支援がある。
- ⑤ 主たる目的は、子どもが知識やスキルを身につけることである。

問26 家族の介護負担感のアセスメントに用いられる心理検査として、適切なものを1つ選べ。

- ① GDS
- ② J-ZBI_8
- ③ MoCA-J
- ④ NPI
- ⑤ RBMT

問27 コミュニケーションの苦手さや感覚の過敏性などのために、強い不安を感じ、それが要因となって、自傷、他害、破壊、こだわり、多動、情緒爆発などの行動が高頻度で起こる状態として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 素行症
- ② 社交不安症
- ③ 強度行動障害
- ④ 注意欠如多動症／注意欠如多動性障害
- ⑤ 社会的(語用論的)コミュニケーション症

問28 里親が一時的に里子の養育から離れ、心身の負担軽減を図る家族支援サービスとして、適切なものを1つ選べ。

- ① イン・ケア
- ② フォスターケア
- ③ リービングケア
- ④ レスパイトケア
- ⑤ プライマリ・ケア

問29 注意欠如多動症／注意欠如多動性障害〈AD/HD〉のある児童で、授業への集中に困難が認められるケースの支援として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 実物や模型に触る機会を多く設ける。
- ② トークン・エコノミーを取り入れる。
- ③ 教室前方の黒板周囲の掲示物を減らす。
- ④ 事前の指示によって活動の見通しをもたせる。
- ⑤ ソーシャル・スキルズ・トレーニング〈SST〉を行う。

問30 刑事裁判手続における精神鑑定について、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 鑑定人への尋問は行われない。
- ② 起訴前の段階では行われない。
- ③ 捜査資料を参考にするのではない。
- ④ 裁判所は、学識経験のある者に鑑定を命ずることができる。
- ⑤ 裁判所は、刑事責任能力の有無について鑑定結果に従うことが定められている。

問31 E. H. Sutherland が提唱した分化的接触理論の内容として、適切なものを1つ選べ。

- ① 犯罪に至らないのは、犯罪を抑止する社会的な繋がりが関連している。
- ② 犯罪行動は、コミュニケーションの過程で他者との相互作用によって学習される。
- ③ 非行少年は、自身の非行が違法であることを認識しており、自らの行為を正当化して非行に至る。
- ④ 非行少年は、自らの社会的地位に対する不満から、特有の文化を共有する非行集団内での地位向上のため非行に至る。
- ⑤ 犯罪者は、経済的成功という目標を合法的手段で達成できない状態から逃れるために、犯罪によってでも目標を達成しようとする。

問32 少年院について、正しいものを1つ選べ。

- ① 身体疾患を有する者を送致することはできない。
- ② 6か月以内に少年を退院させることはできない。
- ③ 触法少年を送致することはいかなる場合もできない。
- ④ 発達障害で処遇上の配慮を要する者を対象とする支援教育課程が設けられている。
- ⑤ 少年院法に定められた少年院の種類は、第1種少年院から第3種少年院までの3種類である。

問33 交感神経系による支配を受ける外分泌腺として、正しいものを1つ選べ。

- ① 汗腺
- ② 胸腺
- ③ 副腎
- ④ 卵巣
- ⑤ 甲状腺

問34 プリン体の代謝産物であり、痛風の発症に関わる物質として、正しいものを1つ選べ。

- ① 乳酸
- ② 尿酸
- ③ クエン酸
- ④ コハク酸
- ⑤ ピルビン酸

問35 炭酸リチウムが治療に用いられる疾患として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 認知症
- ② 不眠症
- ③ 双極性障害
- ④ パニック障害
- ⑤ アルコール使用障害

問36 社会的関係を形成する能力の欠如、孤立を好む傾向、感情の起伏の少なさなどを特徴とするパーソナリティ障害として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 回避性パーソナリティ障害
- ② 境界性パーソナリティ障害
- ③ 強迫性パーソナリティ障害
- ④ 反社会性パーソナリティ障害
- ⑤ 統合失調質パーソナリティ障害

問37 疼痛管理に用いられている薬物の中で、副作用による消化性潰瘍のリスクが高いものを1つ選べ。

- ① 抗うつ薬
- ② オピオイド
- ③ アセトアミノフェン
- ④ 神経障害性疼痛治療薬
- ⑤ 非ステロイド性抗炎症薬

問38 自傷他害のおそれはないが、精神保健指定医によって緊急に入院治療が必要であると判断された精神障害者で、本人は入院に同意せず、家族はいるがすぐには連絡がつかない。この場合に適用される精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉に基づく入院形態として、適切なものを1つ選べ。

- ① 応急入院
- ② 措置入院
- ③ 任意入院
- ④ 医療保護入院
- ⑤ 緊急措置入院

問39 「生涯学習の理念」が規定されている法律を1つ選べ。

- ① 学校教育法
- ② 教育基本法
- ③ 社会教育法
- ④ 学校保健安全法
- ⑤ 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律〈教育機会確保法〉

問40 インタビューデータを用いて、障害からの回復プロセスモデルを構築する際の方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① メタ分析
- ② PAC 分析
- ③ マルチレベル分析
- ④ システム論的アプローチ
- ⑤ グラウンデッド・セオリー・アプローチ

問41 P. S. Appelbaum らが示した意思決定能力を構成する 4 要件に該当しないものを 1 つ選べ。

- ① 認識
- ② 情報理解
- ③ 感情の反映
- ④ 選択の表明
- ⑤ 論理的思考

問42 N. Cohn が提唱した障害受容段階に含まれないものを 1 つ選べ。

- ① 悲哀
- ② 防衛
- ③ ショック
- ④ 取り引き
- ⑤ 回復への期待

問43 動機づけ面接における、クライアントと効果的に対話するための4つの基本的スキルに含まれないものを1つ選べ。

- ① 是認
- ② 要約
- ③ 直面化
- ④ 聞き返し
- ⑤ 開かれた質問

問44 ソーシャル・スキルズ・トレーニング〈SST〉で用いられる技法に該当しないものを1つ選べ。

- ① 観察学習
- ② 自由連想
- ③ ホームワーク
- ④ ロールプレイ
- ⑤ フィードバック

問45 生徒指導提要(令和4年改訂、文部科学省)で新たに示された、生徒指導の重層的支援構造に含まれないものを1つ選べ。

- ① 成長促進的生徒指導
- ② 発達支持的生徒指導
- ③ 困難課題対応的生徒指導
- ④ 課題予防的生徒指導：課題早期発見対応
- ⑤ 課題予防的生徒指導：課題未然防止教育

問46 労働者の心の健康の保持増進のための指針(平成27年改正、厚生労働省)に関する記述として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 根拠法は、労働安全衛生法である。
- ② 事業者は、労働者の心の健康問題を理由に、退職勧奨を行うことができる。
- ③ 職場におけるメンタルヘルスケアの原則的な実施方法について定められている。
- ④ 健康情報を含む労働者の個人情報保護及び労働者の意思の尊重に留意することが重要である。
- ⑤ 労働者自身が、ストレスに気づき、これに対処すること(セルフケア)の必要性を認識することが重要である。

問47 2021 年(令和 3 年)に改正された、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)における合理的配慮の提供について、誤っているものを 1 つ選べ。

- ① 建設的対話が重要である。
- ② 提供は事業者の義務である。
- ③ 障害者手帳の保有が必要である。
- ④ 事業者には、営利・非営利どちらも含まれる。
- ⑤ 配慮に関する意思表示には、家族や介助者が本人を補佐して行う意思の表明も含まれる。

問48 いじめの防止等のための基本的な方針(平成 29 年改定、文部科学省)における、学校におけるいじめ防止等の対策のための組織が担う役割に該当しないものを 1 つ選べ。

- ① 相談・通報の窓口
- ② 校内研修の企画・実施
- ③ 校内教育支援センターの管理・運営
- ④ 児童生徒へのアンケート調査の実施
- ⑤ 学校のいじめ防止基本方針が適切に機能しているかの点検

問49 家庭裁判所の審判の対象でないものを1つ選べ。

- ① 遺産の分割
- ② 成年後見の開始
- ③ 子の監護者の指定
- ④ 特別養子縁組の成立
- ⑤ 配偶者暴力被害者への接近禁止

問50 公認心理師法で規定されている内容として、正しいものを1つ選べ。

- ① 公認心理師登録証は、法務大臣及び厚生労働大臣が交付する。
- ② 公認心理師が信用失墜行為を行った場合は、登録取消しの対象となる。
- ③ 公認心理師の登録を取り消された者は、再び公認心理師となることはできない。
- ④ 公認心理師が虚偽又は不正の事実に基づいて登録を受けた場合は、30万円以下の罰金に処される。

問51 感音性難聴の原因として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 加齢
- ② 耳垢
- ③ 中耳炎
- ④ 鼓膜損傷

問52 児童の自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害〈ASD〉のアセスメントにおいて、幼児期に関する情報で重視すべき点として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 吃音
- ② 不器用
- ③ 共同注意
- ④ 衝動的行動

問53 R. J. Havighurst が提唱した、発達課題を規定する要因に該当しないものを1つ選べ。

- ① 気質
- ② 身体的成熟
- ③ 社会からの要求や圧力
- ④ 個人が達成しようとする目標や努力

問54 心理的支援の過程で、自分が担当した要支援者が描いた描画データを量的に分析し、研究する場合の対応として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 研究参加者が自分の同意を撤回する機会を保証する。
- ② 研究参加者の同意がある場合には、倫理審査委員会の審査を受けずに研究する。
- ③ 研究参加者が子どもであり、代諾者から同意を得る場合でも、当人の理解を得る努力をする。
- ④ 支援の記録としての観点とは別に、研究データとしての観点から保管方法と廃棄方法を定める。

問55 暴力映像の視聴が攻撃行動を促進する機序を説明する概念として、適切なものを 2 つ選べ。

- ① 消去
- ② 模倣
- ③ 脱感作
- ④ 負の強化
- ⑤ カタルシス

問56 公的自己意識の注意対象に該当するものを 2 つ選べ。

- ① 外見
- ② 感情
- ③ 記憶
- ④ 言動
- ⑤ 思考

問57 脳性まひと重度知的障害が併存する幼児や児童のアセスメントに用いられるツールとして、適切なものを2つ選べ。

- ① LDI-R
- ② PEP-3
- ③ PVT-R
- ④ M-CHAT
- ⑤ 遠城寺式乳幼児分析的発達検査

問58 アルコール依存症の離脱症状として、適切なものを2つ選べ。

- ① 失行
- ② 舞踏運動
- ③ 振戦せん妄
- ④ けいれん発作
- ⑤ 羽ばたき振戦

問59 現在行っている作業中に、作業と関係ないことを考えてしまうマインド・ワンダリングの実態を調べる研究を行うことにした。参加者は大学生 50 人とする。9 時から 21 時の間に、1 日 8 通のメッセージを SNS を利用してランダムなタイミングで参加者に送信し、参加者は作業中にマインド・ワンダリングをしていたか、していた場合どのようなことを考え、どのような感情が生じたかを回答する。

このデータ収集方法として、最も適切なものを 1 つ選べ。

- ① 回顧法
- ② 行動目録法
- ③ 場面想定法
- ④ 場面見本法
- ⑤ 経験サンプリング法

問60 90歳の男性A、一人暮らし。妻に先立たれた寂しさも徐々に和らぎ、地域の支援を利用できるなら、一人で過ごす時間も悪くないと思えてきた。そうした時間には、自分が生きてきた過去よりも、むしろ、自分が生まれる以前の先祖の来歴を思うことが増え、改めて家系を詳しく調べ始めている。また、今までに妻や親など、家族を様々な病気で亡くしたため、未来を生きる人々の健康に少しでも役立ちたいと社会貢献を望んでいる。

Aの心理の説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 老性自覚
- ② エイジズム
- ③ 老年的超越
- ④ あいまいな喪失
- ⑤ レミニセンス・バンプ

問61 20歳の男性A、大学3年生。Aは、レポート課題の締め切りが守れず、進級できるか心配であると訴え、学生相談室を訪れ、公認心理師Bが面接を行った。Aは、計画的に課題に取り組むことが苦手で、気が散りやすいこともあり、複数の科目でレポート提出が間に合わず、単位取得が遅れている。Aによると、小学生以来、忘れ物が多かったものの、成績は良かったため気にすることはなかった。また、興味のあることに熱中すると時間を忘れてしまい、遅刻して困ることもあるという。これを機に自分の特徴を詳しく知りたいと希望している。

Aのアセスメントのために、Bが実施するテストバッテリーに含める心理検査として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① AQ-J
- ② CAARS
- ③ CES-D
- ④ K6
- ⑤ STAI

問62 19歳の男性A、大学1年生。部活の人間関係で悩み、大学を休みがちとなり、周囲に勧められて学生相談室を訪れ、公認心理師Bが面接を行った。Aは、初回面接では涙を流して悩みを話したが、2回目以降の面接では淡々と話した。その点についてBが尋ねると、子どもの頃、弱音を吐いて泣くと親に叱られたという。その後の面接で、Aは、時折、泣き言を言ってきまり悪そうにしていたが、Bがそれを受容的な態度で聞いていると、Aは次第に安心して泣き言を言うようになり、「弱音を吐いてもいいんだと思えて、ほっとした」と話した。

この面接場面を記述する心理力動的な概念として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 徹底操作
- ② 反動形成
- ③ 反復強迫
- ④ 投影同一視
- ⑤ 修正感情体験

問63 37歳の女性A、小学3年生の男児Bの保護者。Bの行動について学校から連絡があり、教育相談センターで相談するように勧められ、公認心理師が面接した。Aによると、Bは、幼少期から片付けが苦手で、部屋を散らかし、落ち着いて座っていられず、騒ぐことが多い。小学1年生の妹に手をあげることもある。それらの行動を注意しても従わないため、Aは大声で叱っているが、Bの行動に改善はみられない。AはBを叱責することが多くなると自分自身を責め、養育に自信を失いがちである。

教育相談センターが提案する対応として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① CRAFT
- ② TEACCH
- ③ JASPER プログラム
- ④ ペアレント・トレーニング
- ⑤ アサーション・トレーニング

問64 65歳の男性A。活気がなくなったことを心配した妻Bに伴われて、心療内科クリニックを受診した。Bによると、Aは1年ほど前から動作が徐々に鈍くなっており、自宅で転倒することも増えているという。医師Cの診察中、Aは表情に乏しく、返事が聞き取りにくい状態であった。膝の上に置かれた両手は小さく震えていた。歩行時の姿勢は前傾気味で、歩幅は小さかった。四肢の麻痺や筋力の低下はなかったが、CがAの肘や膝の関節の曲げ伸ばしをしようとする、がくがくと断続的な抵抗感が認められた。不眠や立ちくらみ、便秘などの症状もあるという。現在服用中の薬物はない。

Aの病態の理解として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 重症筋無力症
- ② ハンチントン病
- ③ パーキンソン病
- ④ 筋ジストロフィー
- ⑤ 筋萎縮性側索硬化症

問65 40歳の女性A、会社員。営業成績は優秀である。大学卒業以来、一人暮らし。ストーカー被害を訴え、警察署を訪れた。Aによると、隣人BがAに好意を抱いており、A宅の周囲をうろついているという。被害を訴えるAの様子は落ち着いていた。Aの話を聞いた警察は、B宅を訪問したが、BはAの話を否定した。さらに警察は、周辺住民への聞き込みを実施したが、Aの主張を裏付ける情報は得られなかった。一方で、AがB宅の前を徘徊していたり、B宅の郵便受けを覗き込んだりしていたことが判明した。警察はAに、Bによるストーカー行為の証拠は見つからなかったと伝えたが、Aは納得しない。

Aの病態の理解として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 強迫性障害
- ② 統合失調症
- ③ 妄想性障害
- ④ 妄想性パーソナリティ障害
- ⑤ 統合失調型パーソナリティ障害

問66 18歳の男子A、高校生。卒業間近である。高校入学後に父が病に倒れ、闘病の末、1年前に他界した。進路を決める時期になっても、勉強にも就職活動にも身が入らない様子のAを心配した担任教師は、スクールカウンセラーBを紹介した。Aは、Bとの面接の中で気持ちの整理を進め、学業にも取り組めるようになり、卒業に必要な単位を全て取得できる見込みとなった。将来にも前向きな姿勢を見せ、直近の面接では、就職を希望していると語ったが、在学中に十分な就職活動ができず、卒業後に行う就職活動が不安であるという。

こうした状況を鑑み、BがAに利用を勧める社会的資源として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① ジョブコーチ
- ② 就労移行支援事業所
- ③ 地域生活定着支援センター
- ④ 地域若者サポートステーション
- ⑤ リワークプログラムに取り組んでいる医療機関

問67 72歳の女性A、大腿骨頸部骨折のため1か月前から入院中。Aは、入院するまで夫Bと二人暮らしをしていた。また、趣味のテニスや山歩きをBと楽しむなど、活発な毎日を過ごしていた。手術後、Aは、担当医に、「リハビリをして、また夫と一緒に出かけたい」と話した。入院中、熱心にリハビリテーションを受け、現在は屋外も杖歩行が可能となり、退院できる状態にまで回復した。担当医が退院の話をする、「退院後の生活が不安なので、もう少しよくなってから自宅に戻りたい」とAとBは話した。

退院時のカンファレンスにおいて、AとBの希望に沿って選ぶべき施設として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 介護医療院
- ② ケアハウス
- ③ 老人短期入所施設
- ④ 介護老人保健施設(老人保健施設)
- ⑤ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

問68 27歳の女性A、公立学校教員。Aが担任をしている中学2年生の生徒の間で、いじめが疑われる事態が発生したため、管理職に相談した。Aによると、担任をしているクラスの女子Bは、半年ほど前、同じクラスの女子Cから現金を渡すように強要された。このとき、Bはお年玉の残りを持っていたため、言われた通りに1万円をCに渡した。このことについて誰にも話したことはない。しかし、Bは最近、Cから再び現金を要求された。今回は5万円と高額であったため、Bが断ったところ、CはBの悪口をSNSに書き込むようになった。このことで、BがAに相談に来たという。

この状況において学校が外部機関との連携とともに行うべき初期対応として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① いじめの第三者委員会を立ち上げる。
- ② Cに対して指導を行い、Bに返金させる。
- ③ BとCの保護者に連絡し、話し合いの場を持つ。
- ④ 校内のいじめ対策組織において、調査対応を検討する。
- ⑤ Aのクラスで、いじめ防止を目指した心理教育を実施する。

問69 17歳の男子A、無職。Aは、高校中退後、不良交友をする中で、先輩Bとバイクを窃盗し、家庭裁判所で教育的措置を受け不処分となった。事件後、約8か月、建築作業員として働き、その間非行はなかった。しかし、Bからの誘いで交友が復活し、仕事を辞めた。Aは、Bと複数回バイクを窃盗して逮捕され、弁護士の付添人がついて、家庭裁判所で審判を受けた。家庭裁判所は、Aが地元を離れて不良交友を断ち、就労を継続できれば更生できる可能性もあると考え、民間の篤志家に生活と就労の指導を委託し、経過をみた上で終局処分を決める旨の決定をした。

終局処分の決定まで、Aの行状の観察を担当する職種として、正しいものを1つ選べ。

- ① 検察官
- ② 児童福祉司
- ③ 保護観察官
- ④ 弁護士(付添人)
- ⑤ 家庭裁判所調査官

問70 17歳の女子A、高校2年生。将来の進路について自分なりに考えている。Aは、幼少時から手先が器用で、物を組み立てることや道具を操作することが好きであった。中学校での部活動や日常の友人関係から、人付き合いは苦手で、リーダー役は向いていないと感じている。文化祭では、模擬店の会計担当として領収書の仕分けや報告書の作成などを上手くこなすことができた。好きな科目は数学と物理で、論理的な思考が得意である。大学は工学系の学部を志望したいと考え、将来は技術職に就く漠然としたイメージを持つようになった。

J. L. Holland の六角形モデルで説明されるAの性格として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① R(現実的)が高い。
- ② S(社会的)が高い。
- ③ E(企業的)が高い。
- ④ I(研究的)が低い。
- ⑤ C(慣習的)が低い。

問71 16歳の男子A、高校1年生。「気分が良くない」と訴えて、高校のスクールカウンセラーBのもとを訪れた。Aによると、1か月前に突然、目に映る風景がよそよそしく、映画の撮影所のセットのように感じられるようになった。周囲と自分がカーテンのようなもので切り離され、目の前の物がぼんやりと見えたこともあった。Aとしては、思い当たるようなきっかけは特になかったという。このような奇妙な感覚は、1週間ほど断続的に生じた後、一度は自然に消失した。しかし、3日前から再び現れ始め、周囲の物の色や質感が、以前とは違って見えることがあるとBに語った。

Aに認められる症状として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 強迫観念
- ② 作為体験
- ③ 失感情症
- ④ 妄想気分
- ⑤ 現実感消失

問72 17歳の男子A、高校2年生。母親と小学2年生の弟との三人暮らしである。Aは、1か月前から不登校気味で、心配した担任教師に連れられて、スクールカウンセラーBのもとを訪れた。Aによると、2か月前に父親が事故死し、もともと身体の弱かった母親は、父親の突然の死にショックを受け、日常生活もままならない状態に陥っている。弟の世話も含め、Aが一家の家事全般を担っているという。面接室でのAは暗い表情で、ほとんど言葉を発することもなく、時折、「母や弟を支えたいと思うけど、もう疲れた」、「生きていても意味がない」と言いながら、涙を流している。

初回面接における、BのAへの対応として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 希死念慮に関する話題は控える。
- ② 問題となっている事柄を整理する。
- ③ Aの置かれている状況を把握する。
- ④ Aの心理状態のアセスメントを行う。
- ⑤ 言語的及び非言語的な情報を意識する。

問73 58歳の女性A、会社員。夫と二人暮らしである。産業医との面談で不眠を訴え、社内の心理相談室を紹介され、公認心理師Bの面接を受けた。Aによると、睡眠時間は8時間がベストと決めているが、夜中に2回から3回、目が覚めてしまい、熟睡できないという。身体を休めるため、寝酒をしたり、早めに床に就いたり、週末には長めの昼寝をするなど工夫しているものの、疲労感が増すばかりであるという。

Bが、Aに対して初期に実施する認知行動療法として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 睡眠日誌の記録
- ② 就床時間の一定化
- ③ 週末の過ごし方の検討
- ④ 睡眠に関する非機能的な信念の評価
- ⑤ アルコールの摂取方法に関する心理教育

問74 63歳の女性A、元会社員。夫と二人暮らしである。下肢の痛み治療を希望してペインクリニックを受診した。Aによると、以前に総合病院整形外科を受診したが、症状に改善はなく、自ら治療を中断した。しかし、最近、痛みがひどくなり、歩けなくなるのではないかと不安で、緊張状態が続いている。家事は夫が行っており、Aはなるべく安静にしているが、無理に動こうとして痛みが強くなることもある。その後、主治医の指示で公認心理師Bが心理的支援の担当となった。

BのAへの対応として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 認知再構成法を実施する。
- ② 漸進的筋弛緩法を提案する。
- ③ 日常生活動作を段階的に縮小させる。
- ④ 痛みを管理するという方針で対応する。

問75 74歳の女性A、夫と二人暮らし。Aの様子を心配した夫と共に医療機関を受診した。夫によると、Aはもともと料理上手で、以前は遊びに来た娘家族に手料理を振る舞うことを楽しみにしていた。しかし、半年前から調理に手間取るようになった。2週間前に娘家族が来たときは、目に見えて調理に手間取り、夕食の時間に間に合わせることができなかった。Aはそのことでひどく落ち込んでいた。医師がAに生活歴を尋ねると、おおむね語ることはできたが、最近の出来事については詳細を覚えていなかった。

Aに生じている神経心理学的症状として、可能性が高いものを2つ選べ。

- ① 喚語困難
- ② 身体失認
- ③ 記銘力障害
- ④ 遂行機能障害
- ⑤ 社会的行動障害

問76 21歳の男性A、理工系大学の3年生。欠席が増えてきたAを心配した父親Bに連れられて、学生相談室の公認心理師Cのもとを訪れた。Bによると、Aは幼少期から生活習慣のこだわりが強かった。恐竜の図鑑を好んで読み、暗記した内容を他児に一方的に話すこともあった。高校では、集団になじめず孤立傾向にあった。両親の勧めで、現在の大学に進学した。Aによると、今年から研究室に所属したが、他学生との雑談やゼミ発表が苦痛で、意欲が低下しているという。AとBは、CにAの心理的サポートを希望するとともに、今後について家族で相談するため、Aの状態を知りたいと希望している。

Aに実施する心理検査として、適切なものを2つ選べ。

- ① AQ-J
- ② CBCL
- ③ COGNISTAT
- ④ Conners 3
- ⑤ WAIS-IV

問77 30代の男性A、技術職。担当していた製品のトラブル対応などによる負荷が重なり、うつ病の診断により半年前から休職している。3か月前から抑うつ症状は改善し、睡眠リズムや日中の活動も安定している。2か月前から、通院先医療機関が運営するリワークセンターに通い始め、その後の経過も順調である。今回、主治医による職場復帰可能の診断書が提出された。Aも職場復帰の意向を示しており、最近は業務に関する書籍を読むなど準備に取り組んでいる。

改訂心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き(令和2年、厚生労働省)に基づいて、この段階で事業者が行う対応として、正しいものを2つ選べ。

- ① Aの職場復帰プランを作成する。
- ② 事業場職場復帰支援プログラムを策定する。
- ③ 社内規則に基づいた休業の最長期間をAに説明する。
- ④ 傷病手当金の制度や申請方法について、Aに説明する。
- ⑤ 必要な情報を収集し、Aの職場復帰の可否を判断する。

